

考えてみませんか ゴミ問題

「ゴミの正しい出し方は
こうですよ」 収集日と収
集時間は必ず守りましょう
と、これまで何度もお知らせ
してきました。

でも、物の豊かな現代社
会を反映してか、ゴミはま
すます増加する一方です。
ゴミに対するモラルの欠如
からか、ゴミステーション
は心ない方や無頓着な方
の手により、汚れているス
テーションもみられます。

また、街角には無数の空
き缶が投げ捨てられ、タバ
コの吸い殻が所狭しと散乱
している現状も、よく見か
ける光景です。

こんなことで良いのでし
ようか。 私たちの街を清
潔な街にするにはみんなの
心掛けが必要ではないでし
ようか。

「ゴミの量」

一日平均約四三二トン



ゴミは正しくお持ち帰りましょう

私たちが日頃何げなく出すゴ
ミは、いったいどのような形で
処理されているのでしょうか。

自宅で処理している家庭もあ
るでしょうが、そのほとんどを
環境衛生組合（八日市場市・光
町・多古町・野栄町の協同処理
場）にたよっているのが現状で
す。

一万五二三・一トン（生ゴミ・
危険物・自家搬入）。この数字
は五十九年度内に衛生組合で収
集処理したゴミの総量です。

一日当たりでは約四三二トン（総
量を炉の稼働日数で割る）にも
なりません。

「処理する経費」

一日平均二七万九千円

さて、これらのゴミを処理す
るためには、どのくらいのお金
がかかると思いますか……。

昨年度の経費から計算してみ
ると、一トン当たりの処理費は

九千六六九円、一日当たりとし
てみた場合には、約二七万九千
円というお金が「灰」として消
えて行ったこととなります。

「もったいない、ゴミにそん
なお金をかけて」とおっしゃる
方も多いかと思いますが、現実
には、これだけのお金が最低必
要としているわけです。

ちなみに昨年の焼却処理量は
六、八三二・二トンで一トンを処
理するのに五、〇〇〇円（重油・
電気・薬剤）の経費がかかりま
した。

「経費の節約」

せめて水切りだけでも

「水切りを十二分にしてくだ
さい」という言葉をよく耳にす
ると思いますが、この言葉には
ちゃんとした裏づけがあるので
す。普段皆さんが出している生
ゴミには、水分が七〇割から七
十五割も含まれているのです。
ゴミを焼却して処分するには、

この水分を蒸発させなければな
りません。そこで、この水分を
取り除くために助燃剤として重
油が使われます。
ちなみに、昨年度に使用した
重油量は一八万八千リットル。
ドラム缶にして九四〇本分にも
なります。

仮りに、皆さんの家庭で水分
をもう二十割減らして生ゴミを
出したら重油の経費が五十割程
度節約することができます。
ゴミにかかる経費は皆さんの
ちよつとした心づかいで、ずい
分節約することができるのです。
これだけは是非、実行してい
ただきたいと思います。



収積所に集められたゴミ